

Smart Café



うつ心理相談センター所長

村田 晃

－プロフィール－

昭和22年(1947年) 富山県高岡市生まれ
昭和44年(1969年) 金沢大学法文学部卒(心理学専攻)
昭和45年(1970年) 法務省入省
以後、25年にわたり心理技官として、非行少年や
成人犯罪者の心理判定及びカウンセリングに従事
東京少年鑑別所心理技官、矯正研修所教官、
大阪少年鑑別所首席専門官等歴任
この間、法務省より派遣され米国南イリノイ大学
大学院に留学、修士号取得(刑事政策)
平成6年(1994年) 秋田大学教育学部非常勤講師
平成7年(1995年) 秋田少年鑑別所長で退官
同年渡米
平成13年(2001年) ウィスコンシン大学大学院で修士号取得
(カウンセリング)
平成22年(2010年) デンバー大学大学院で博士号取得
(カウンセリング心理学)
この間15年余、米国において大学カウンセリングセ
ンター、精神保健センター、精神病院、矯正施設
(青少年および成人)等で実習及び研修
平成22年(2010年) 9月 帰国
平成22年(2010年) 11月 富山市に「うつ心理相談センター」開設

－ 要旨 －

数人に一人はうつになるとの統計があるように、誰でもうつになる可能性があります。
実際、米国大統領だったリンカーンを始めうつのは多くいます。また進化心理学ではうつには適応上の利点がある、とその意味を認めています。それだったら、うつを「避ける」・「克服」するという発想でなく、せっかくのうつをこれまでの自分の人生を振り返り、今後の人生に生かす好機・転機とする方が、よほど意味があるのではないのでしょうか。

2016. 2/3 (水) 17:00—18:00

期 間 平成27年10月21日～平成28年2月3日

会 場 富山大学五福キャンパス
オープンカフェ「AZAMI」

参加対象 本学教職員、学生、一般

どなたでもご参加いただけます。

申込不要
参加費無料

お問合せ

富山大学男女共同参画推進室

TEL: 076-445-6146

Email: smart@ctg.u-toyama.ac.jp

HP: <http://www3.u-toyama.ac.jp/kyodoss/index.html>

生きづらさを考える (全5回)

第5回 「「うつ」を人生を振り返る好機・転機とする」